



ひ る ぜ ん ご う ば ら し っ き

漆の雫 蒜山郷原漆器 体験ツアー

2025年

9月13^土日、20^土日

岡山県
真庭市蒜山

蒜山高原に伝わる郷原漆器の再生を体感する

蒜山高原で600年続いた手仕事「郷原漆器」の歴史を学び、
貴重な国産漆の樹液を採取する「掻き」を体験。
木目を生かした漆塗り「拭き漆(ふきうるし)」にも挑戦し、
完成した漆器はお持ち帰りいただけます。

行程、体験内容

- 10:00 真庭市役所集合
- 10:40 蒜山郷土博物館 郷原漆器の歴史説明
- 11:40 昼食
- 12:40 漆の森「漆掻き体験」
- 14:50 郷原漆器の館「漆塗り体験、木地挽き見学」
- 17:20 真庭市役所帰着



郷原漆器

蒜山に育つ木々を使いヤマグリを生木のまま輪切りにして形成し、林から採取した漆で塗り上げるという約600年続いてきた手仕事です。

かつては年間40万点が生産されていた「郷原漆器」も昭和の戦争を機に一度途絶えました。平成に入り復活への取り組みが始まり、漆の植栽など貴重な国産漆の確保や木地師を迎え入れるなど、関係者の努力によって復興を果たしています。現在はディロン・デービッドさんが「日本の文化を継承したい」との思いから、日々研鑽を積んでいます。

郷原漆器の木地作りは独特です。蒜山に自生するヤマグリを「生木」のまま輪切りにし、年輪の芯を中心に一気に木地挽き。職人技ともいえるこの技法は、昔も今も変わらぬ郷原漆器一番の特徴で、乾燥は形成の後に行います。下地作りには長年堆積してきた蒜山産の珪藻土なども用い、割れにくい丈夫な質感を生み出しています。

漆を塗って固めて磨く工程を経て、仕上げ塗りは塗りっぱなしにするため、ホコリなどがつかないように塗り上げる熟練の技が必要とされます。木目を活かす繊細な塗りで、使うほどに艶やかになるのも魅力です。

募集要項

■参加費 お一人様 **16,800円** (バス代・昼食代・体験代・漆器代)

※漆器は箱に固定してお持ち帰りいただけます。

■発着場所 真庭市役所(真庭市久世2927-2)

■最少催行人数 5人(定員 10人) ■添乗員 同行あり

■バス会社 (有)落合タクシー

■申込締切 催行日の2週間前

申込みフォーム

www.maniwa.or.jp

真庭観光 WEB



注意事項 ※漆(うるし)によるかぶれのリスクや、衣服が汚れる恐れがございます。汚れても良い服や、エプロンをご持参ください。(腕抜き・手袋は貸し出しいたします) ※漆掻きは屋外での作業になります。動きやすい服装やタオル・帽子などご持参ください。 ※漆は手につかなくなるまで乾くの2週間、飲食用に完全に乾くまで3ヵ月ほどかかります。

■問合せ先・旅行企画実施

一般社団法人 真庭観光局 電話 0867-45-7111

岡山県知事登録旅行業第2-367号(一般社団法人全国旅行業協会正会員)
〒717-0013 岡山県真庭市勝山654 [営業時間] 8:30~17:30(平日)

お申し込みの際は、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前内容をご確認の上お申し込み頂きます。WEB サイトでもご覧いただけます。

募集型企画旅行契約 この旅行は一般社団法人真庭観光局(以下「当社」といいます)の募集型企画旅行です。以下記載のない事項は当社企画旅行(募集旅行の部)約款によります。

1)旅行代金に含まれるもの 日程表に明示した運送機関の運賃、宿泊料、観光料、表示された食事の料金が含まれております。

2)最少催行人員 各5名

3)お客様による旅行契約の解除

お客様はいつでも右記の取消料を支払って、旅行契約を解除することができます。お一人につき次の料率で取消料(あるいは違約金)をいただきます。

取消日	11日前まで	10日前 ~8日前	7日前 ~2日前	旅行開始日 前日	旅行開始日 当日	旅行開始後 又は無連絡不参加
取消料	無料	旅行代金の 20%	旅行代金の 30%	旅行代金の 40%	旅行代金の 50%	旅行代金の 100%

4)注意事項

・ツアー内容は、交通事情や当日の天候により変更になる場合がございます。
・お申し込みの際は、必ず旅行条件書(全文)をご確認の上、お申し込み下さい。WEB サイトからご覧いただけます。
(<https://www.maniwa.or.jp/web/?c=pamphlet>)
・お申し込みの後、5日経っても連絡がない場合は、お手数ですが再度ご連絡下さい。(土日祝を除く)
一般社団法人 真庭観光局 / 電話 0867-45-7111